



国立大学法人
和歌山大学

和歌山大学の「世界遺産から考えるアジアの未来」講座の聴講を歓迎いたします

和歌山大学国際教育研究センター

後期に開講されている「世界遺産から考えるアジアの未来」に、海外からも講師がご講義をされます。講義は英語で、10時50分～12時20分、和歌山大学栄谷キャンパス内で行います。これまで、中国、タイの講師の方々が講義をしてくださいました。今後の海外講師は、インドネシアとマレーシアからのお二人です。

- ・12月2日(水) インドネシア・ガジヤマダ大学 Laretna T. Adishakti 教授
「ボロブドゥールから考えるインドネシアの世界遺産と課題」
- ・12月9日(水) マレーシア・Penang Heritage Trust(NGO) Khoo Salma 会長
「世界遺産ジョージタウンにおけるまちづくり」

各講義では、講師の関わる世界遺産や各国の文化の美しい写真がたくさんプレゼンテーションに使われます。この講座は、世界遺産のある和歌山から、世界遺産を有するアジア諸国とつながり、共通の課題について考えることを目的とし、ワンアジア財団の助成により開講されます。

これらの講義の聴講を希望される方は、国際教育研究センター(電話:073-457-7528、メール:kokusai@center.wakayama-u.ac.jp)までご連絡ください。



写真はいずれも、10月28日、中国からの講師による講義の様子です。

本件についてのお問い合わせ

和歌山大学国際教育研究センター(担当者名:竹内 智子)

TEL:073-457-7528(直通),E-mail:kokusai@center.wakayama-u.ac.jp